

平成23年4月12日

## 提携ATMネットワークの拡充について

～業界最大級のATMネットワークを構築し、お客さまの利便性を向上～

第一生命保険株式会社(社長 渡邊 光一郎)は、お客さま利便性向上の取組みの一環として、提携ATMネットワークを拡充します。これにより、これまでのゆうちょ銀行、セブン銀行などのATM約45,000台を含め、約70,000台のATMが第一生命カードでご利用いただけることとなります。

新たに拡充する提携ATMと利用開始日は、次のとおりです。

### 1.「コンビニATM」との提携による拡大

- (1)ファミリーマート、ミニストップなどに設置のイーネットATM(約11,000台)・・・4月18日より開始
- (2)ローソンに設置のローソンATM(約8,400台)  
・・・4月18日より一部店舗(埼玉県、奈良県)、今後全国展開を予定
- (3)サークルK・サンクスに設置のバンクタイムATM(約1,500台)・・・4月18日より開始

### 2.「銀行ATM」への機能追加と提携拡大

- (1)りそな銀行、埼玉りそな銀行のATMへの機能追加  
・・・これまでの出金取引機能に加え、契約者貸付返済機能を追加・・・4月22日より開始
- (2)みずほ銀行との提携によるATM拡大・・・平成24年1月(予定)
- (3)近畿大阪銀行との提携によるATM拡大・・・平成24年1月(予定)

今回、拡充対象となる「コンビニATM」において、生保関連取引が専用メニューで利用できるのは業界初となります。この結果、これまで利用可能であったセブン-イレブンなどに設置のセブン銀行のATMとあわせ、全国でATMが設置されているコンビニエンスストアの約9割で、ATM利用が可能となります。(当社調べ)

利用可能な取引は、ご出金(契約者貸付、配当積立金・すえ置金の引出し)、およびご入金(契約者貸付金の返済)で、利用できるATMの台数・取引機能においても業界最大級となります。(当社調べ)

この提携ATMネットワークの大幅拡充により、立地・利用時間も含めて利便性が高まること、インターネットによる「インターネット振込くん」や電話による「電話1本!振込くん」でも送金手数料無料で取引いただけることから、当社支社窓口に設置している自社ATMを平成23年7月から順次収束することとし、お客さまの利便性を高めつつ、ATM関連コストの縮減も行います。

当社では、「いちばん、人を考える会社になる」というグループビジョンのもと、「新・生涯設計」～すべてのお客さまに、私たちすべてが、すべての接点で、「一生涯のパートナー」～のコンセプトにもとづき、幅広くお客さまとの接点を広げ、お役に立てるよう、これからも取り組んでまいります。

この度の地震により被災された皆さまに、平成23年6月30日までの新規契約者貸付について特別金利を適用(利息の減免)するお取扱いをさせていただきますが、今回拡充する全国の提携ATMネットワークにおけるATMのご利用についても、該当の地域の方々は本取扱いが適用となります。

【平成23年3月16日付ニュースリリースの再録】

○新規契約者貸付に対する特別金利の適用(利息の減免)について

新規の契約者貸付について以下のとおりお取扱いさせていただきます。

対象のご契約	災害救助法適用地域(※)に居住されている被災ご契約者をご加入の個人保険・個人年金保険契約(ただし、変額保険および変額年金保険を除く)
金利	年 1.5%
契約者貸付金額の上限	原則として100万円まで ただし解約返戻金の一定割合以内
特別金利適用期間	平成23年12月31日まで
新規貸付受付期間	平成23年6月30日まで

(※)「東北地方太平洋沖地震」にかかる災害救助法の適用地域。但し、大量の帰宅困難者が発生したこと等に伴い災害救助法が適用された東京都やその他一部の地域を除く。

以 上